

第13回 デイサービスセンターみどりのまち親愛 運営推進会議

日時	令和 4 年 11 月 12 日 (土)			14:00~15:00
場所	みどりのまち親愛 高沢ホール		司会	山内
出席者	中台南自治会長		デイサービス管理者	稲村 義昭
	地域包括支援センターみなみ		デイサービス生活相談員	山内 智史
	ご利用者様		デイサービスチーフ	林田 菜穂
議題1	運営状況、地域のニーズについて			
	<p>報告：資料1</p> <p>ご意見</p> <p>(地域包括) 要支援の方で入浴を希望する人がいるが、現状デイサービスで要支援の方の入浴を受け入れてくれるところが少ない。また、要支援の方は1日いることは長いと感じる方が多く、半日希望の方も多い。</p> <p>・要介護5の方から、要支援、事業対象者の方もいるが、介護の程度に幅があることによって、不具合などが起きていないか。</p> <p>(みどりのまち) 現状では起きておらず、要支援、事業対象者の方もデイに来ることを楽しみにしてくれている。また、活動内容は介護の程度を限定的にした方が設定しやすい面があるが、居場所づくりとして、稀に認知症状が重い等、介護度の重い方がいるよりも、常に幅広い方々がいる場となっていた方が、利用者の方々も幅広く受け入れてくれていると思います。</p> <p>(自治会長) 今まで養老園だけだと思っていたが、デイサービスとしてこういう場所があるのだということが知れた。</p> <p>(みどりのまち) 法人としては、元々は、知的障害の方の入所施設から始まり、入所されている障害者の方の高齢化に伴い、7年前に障害者の方も入居できる特別養護老人ホームを作った。その際に、デイサービスとショートステイを併設して作っている。今月からデイに通い始めている共生型生活介護の利用者も隣の知的障害者の入所施設から通うことになっている。</p>			
議題2	新型コロナウイルス感染予防について			
	報告：資料2			

議題3	活動内容、地域との連携について
	<p>活動について報告:資料3</p> <p>ご意見</p> <p>(地域包括) 以前はオレンジカフェを地域の施設を使用させてもらっていたが、コロナで使用が難しくなったため、現在は自治会館等を利用して行っている。また、いずれは施設を使用させてもらえるとうありがたい。また、いもっこ体操等を行う、自主グループの支援等をしている。</p> <p>(自治会長) コロナで自粛するところもあるなか、中台南は今年以前より小規模ながら夏祭りを行った。また、繋がりの中で吹奏楽の演奏をしてもらった。最近は自治会の加入する家が減り、回覧板が回る家も限られてしまっている。</p> <p>(みどりのまち) コロナの前は散歩中の方に向けて、施設内のトイレを開放する等、地域住民の方が気軽に立ち寄れる施設を目指して行なってきた。みどりのまちの外周沿いに地域住民に向けた掲示板があるので、地域の催しのポスターを貼る等、活用することも可能です。</p> <p>(みどりのまち) 夏祭りの時の吹奏楽のように、知っていれば繋がれることもあると思います。今回のように地域の方と顔を合わせて繋がることによって、今後も連携につながっていったらと思います。</p> <p>(ご利用者) 散歩時に隣の畑を見ながら、「この野菜が出来てきたね」とかみんなや農家の人と話を出来るのが良い。</p>
議題4	サービスの質について
	<p>利用者満足度調査結果について</p> <p>別紙：報告：資料4</p> <p>ご意見</p> <p>(ご利用者) 職員は穏やかで優しく、声をかけてくれます。</p>
議題5	その他
	<p>(みどりのまち) 施設の災害時などの事業継続計画 (BCP)を今後作成するにあたって、地域と連携していくことになると思いますので、よろしくをお願いします。</p>